

年 組 名前：



大和中最後の生徒17人



大和中 甲州市

来月閉校 思い出を刻む

県内の小中学校を紹介します。各学校の先生や児童・生徒会長に学校の自慢や魅力を聞いたよ。

山に囲まれ、自然豊かな場所にある大和中。春には桜が薄紅色に彩る中、「ふるさと武田勝頼公まつり」に全校生徒が参加します。夏には新緑、秋には紅葉、そして冬には雪景色と、四季折々の美しい景色に囲まれて学校生活を送っています。
しかし、そんな大和中の歴史は今年3月で幕を下ろします。初めて聞いた時は信じられない気持ちでしたが、「忘れられない思い出をつくろう」とみんなで話し合いました。
最後の一年を最高のものにした。そんな思いで、学園祭「翠和祭」に取り組みました。スローガンは「一刻千金、一瞬の時を焼きつけよう」。文化の部の「全校劇」では全員がステージに立つて演技したり踊ったり。全校合唱では「COSMOS」群青の2曲を、最後の大和中生としての思いを込めて歌い上げました。体育の部でも「大和中ソラン」など大和中ならではの演目に力いっぱい取り組みました。
「一緒に頑張ってきた仲間や大和中とも、これでお別れかと思うと寂しいですが、とても楽しい思い出になりました。この思い出を忘れないで、それぞれの道で頑張りたいです。後夜祭で、生徒の一人が披露した感想発表の言葉に、みんな改めて閉校を実感していたように思います。打ち上げられた花火を見ながら、17人の顔は、達成感と寂しさに包まれました。
私たちが刻んできた「一刻」の蓄積。それが、全校生徒が団結し、物事に一生懸命取り組む大和中の魅力を生み出してきたのだと思います。私は、そんな大和中が大好きです。

(生徒会副会長 萩原優花)

(2022年2月17日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと4面)

問1 今年3月で閉校となる大和中の生徒が掲げた最後の学園祭「翠和祭」のスローガンは何ですか。

.....

問2 生徒たちは、どのような四季の景色に囲まれて学校生活を送ってきましたか。

・春「 」 ・夏「 」 ・秋「 」 ・冬「 」

問3 大和中は全校生徒17人の小規模校です。小規模校の魅力や良さは何か、書いてください。

.....